

福島大学 磐梯朝日自然環境保全研究所 令和6年度研究成果報告会

日時：令和7年2月22日（土）13:00開始

会場：猪苗代町体験交流館「学びいな」多目的ホール
福島県耶麻郡猪苗代町鶴田141-1

プログラム

13:00 開会の辞

13:05 ○鳥越雄太郎（福島大学大学院共生システム理工学研究科）・柴崎直明：
**水文地質環境が地中熱ポテンシャルの地域性・一般性に及ぼす影響
-福島県猪苗代平野および会津盆地を例にして-**

13:25 ○坂本大翔（福島大学共生システム理工学類）・長橋良隆：**安達太良山
東麓に分布するラハール堆積物の地質学的特徴：過去1万年間の噴火
活動との関わり**

13:45 ○山本晶登（福島大学大学院共生システム理工学研究科）・塘 忠顕：
福島県におけるトラファザミウマの分布とその形成要因

14:05 休憩

14:15 ○藪崎志穂（総合地球環境学研究所）・竹谷陽二郎（磐梯山ジオパーク
協議会）・金 裕香（磐梯山ジオパーク協議会）・久田健一郎（文教
大学）：**裏磐梯の百貫清水はどこで涵養された水？ -マルチトレーサー
手法を用いた推定結果の紹介-**

14:35 ○黒沢高秀・山ノ内崇志（福島大学共生システム理工学類）・加藤 将
（新潟大学教育学部）・出島聖也（福島大学大学院共生システム理工学
研究科）・三浦克仁（新潟大学教育学部）・朴 恵眞（日本国際湿地
保全連合）・青木美鈴（日本国際湿地保全連合）：**中性化後の猪苗代湖
の水生植物の変化を探る -環境省モニタリング1000の結果から-**

15:55 塘 忠顕：**裏磐梯にある株式会社ニチレイ社有地内の池沼とレンゲ沼の
底生動物相 -約10年前の調査結果との比較-**

15:15 閉会の辞

（○印は発表者，福島大学共生システム理工学類所属の研究所メンバーは所属未記載）

どなたでも自由にご参加いただけます。多くの方のご来場をお待ち申し上げます。

【問い合わせ先】塘 忠顕 TEL: 024-548-8197, e-mail: thrips-tsutsumi@sss.fukushima-u.ac.jp